

地域の生活文化を伝える れきみんトークイベント



笠島の上め縄づくり (大西泰弘提供)

社会のあり方と共に、変化していく地域の生活。
地元住人として、Iターンとして、外から地域づくりに携わる者として、
生活文化の伝承に取り組まれている3人のゲストをお招きします。



徳善 久人 Hisato Tokuzen

高等学校の数学教師として長年教鞭をとる。現在は「五郷里づくりの会」の3代目会長。地元に残る既存の組織、五郷の独自性を活かして、食文化の継承など、時・人・地域をつなぐ活動に取り組んでいる。



村山 淳 Jun Murayama

高松市塩江町の地域おこし団体、一般社団法人トピカ代表理事。塩江町とその周辺地域の歴史や文化を人文学的視座で俯瞰しながら、地域の産業や共同体のあり方を考え、実践している。



大西 泰弘 Yasuhiro Onishi

NPO 法人香川歴史的建造物保存活用会議代表理事。重要伝統的建造物群保存地区である本島町笠島集落で、建物や暮らし方の聞き取り調査を行っている。また、虫送り、しめ縄づくりなど地域の行事や風習の再現にも取り組む。

2025. **3/23** (日)
13:30-16:00
香川県立ミュージアム

1F 図書コーナー (高松市玉藻町5-5)

*瀬戸内海歴史民俗資料館ではありません。ご注意ください。

先着**40名**(要事前申込)・**無料**

報告

「GOGO 五郷
-“五郷里づくりの会”の活動-」

徳善久人 (五郷里づくりの会)

「大きな歴史と小さな物語
-塩江町での地域おこしの事例から-」

村山淳 (一般社団法人トピカ)

「本島町笠島での活動」

大西泰弘 (NPO 法人香川歴史的建造物保存活用会議)

「香川県の伝承母体についての報告」

田井静明 (瀬戸内海歴史民俗資料館専門職員)

トークセッション

徳善久人、村山淳、大西泰弘、田井静明

司会 松岡明子 (瀬戸内海歴史民俗資料館館長)

申込方法: 電話、「香川県電子申請・届出システム」でお申し込みください。

*インターネットからのお申し込みは、瀬戸内海歴史民俗資料館ホームページ右下の
関連リンクから「香川県電子申請・届出システムのページへ」をクリックしてください。

申込期間: 2025年3月4日(火)～申込開始、定員になり次第終了。

問合せ先: 瀬戸内海歴史民俗資料館 (右記参照)

瀬戸内海歴史民俗資料館
Seto Inland Sea Folk History Museum



〒761-8001 高松市亀水町1412-2
TEL 087-881-4707 FAX 087-881-4784
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/setorekishi/>